

出産お祝い膳マニュアル

2026.8.1 更新

1. 目的

患者サービスの更なる向上のため、新しい命の誕生に心からの「おめでとう」を形にして、特別なお祝い膳を提供する。

2. 金額の設定（患者からの徴収）

金額については、入院時食事療養費の自己負担額から当院にて決定した料金設定とする。

3. 献立

お赤飯・揚げ物盛り合わせ・国産牛肉の和風ステーキ・お浸し・煮物・デザート
献立内容は、定期的に検討すること。

4. 食器

松花堂弁当箱・小鉢・デザート皿・温冷配膳車トレイ

5. 配膳

温冷配膳車にて配膳する。

6. 実施日

月曜日・水曜日・金曜日の夕食

月曜日・火曜日に出産の方・・・水曜日夕食に提供

水曜日・木曜日に出産の方・・・金曜日夕食に提供

金曜日・土曜日・日曜日に出産の方・・・月曜日夕食に提供

7. オードについて

受託業者栄養士は、看護師が入力した“出産お祝い膳”の食事オードの確認を行う。

8. その他・留意事項

- ・ 出産日を 0 日目とする。
- ・ 出産時刻が 2 3 時 5 9 分の場合、0 時より 1 日目となる。
- ・ 通常 5 日目の昼食を食べて退院となるが、経産婦は 3 日目で退院となることがある。
- ・ 第 2 金曜日に翌月の分娩予定件数を病棟に確認し、お祝い膳の食材発注を調整する。
- ・ お祝い膳の食数把握については、第 2 金曜日、分娩ホール（3014）に翌月の分娩予定件数の確認を行う。担当栄養士が休みの場合は、週明けの平日に連絡を行う。